

再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：道路局・国道防災課
担当課長名：木村 昌司

事業名	一般国道370号 毛原～小西拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	和歌山県										
起終点	自：和歌山県海草郡紀美野町小西 至：和歌山県海草郡紀美野町毛原上	延長	3.7 km												
事業概要															
国道370号は和歌山県海南市を起点として奈良県奈良市に至る、延長約100kmの幹線道路である。毛原～小西拡幅は、国道370号の幅員狭小及び線形不良区間、並びに異常気象時通行規制区間を解消し、地域住民の生活基盤を充実させるとともに、安全で円滑な交通を確保することを目的に整備する。															
H4年度事業化	H - 年度都市計画決定 (H - 年度変更)	H4年度用地着手	H5年度工事着手												
全体事業費	約 60億円	事業進捗率	5.9%	供用済延長	1.2km										
計画交通量	1,800 台/日														
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) (残事業)	総費用 (残事業)/(事業全体) 22 / 69 億円 (事業費 : 20 / 65億円 維持管理費 : 2 / 4億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 73 / 114 億円 (走行時間短縮便益 : 68/107億円 走行費用減少便益 : 4/ 6億円 交通事故減少便益 : 0/ 1億円)	基準年 平成18年											
事業の効果等															
・国土・地域ネットワークの構築(大型車のすれ違い困難区間を解消する) ・主要な観光地へのアクセス向上が期待される など7項目に該当															
関係する地方公共団体等の意見															
国道370号海南美里間改修促進協議会より、国道370号毛原～小西拡幅の整備促進・早期完成の要望を受けている。(平成18年11月)															
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等															
平成16年7月に『紀伊山地の霊場と参詣道』として、高野地方も世界遺産に登録された。															
事業の進捗状況、残事業の内容等															
用地買収は順調に進んでおり、平成17年度末までには毛原上で延長1.2kmを部分供用しており、平成18年度末には0.3kmを部分供用する予定である。															
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等															
用地買収、本工事とも順調に行われており特に問題はない。今後は、早期供用に向け用地買収、本工事の促進を図る。															
施設の構造や工法の変更等															
毛原宮トンネルの施工に当たり、契約後VEを適用し、片勾配で水の侵入のない箇所における円形水路を、L型街渠へと変更することにより、コストを縮減した。また、桶谷大橋においては設計VEを行う予定であり、大幅なコスト縮減が見込まれる。今後も新技術の導入等、随時見直しを講じていく。															
対応方針	そのまま継続														
対応方針決定の理由	事業は順調に進んでおり、当初から事業の必要性、重要性、効果もあると考えられる。														
事業概要図															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">凡 例</th> </tr> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">[Solid Line]</td> <td>供 用 中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[Dashed Line]</td> <td>事 業 中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[Hatched Area]</td> <td>再評価箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">[Diagonal Line]</td> <td>うち供用中</td> </tr> </table>						凡 例		[Solid Line]	供 用 中	[Dashed Line]	事 業 中	[Hatched Area]	再評価箇所	[Diagonal Line]	うち供用中
凡 例															
[Solid Line]	供 用 中														
[Dashed Line]	事 業 中														
[Hatched Area]	再評価箇所														
[Diagonal Line]	うち供用中														
通行規制区間 L=3.0.7km 連続雨量120mm															

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。